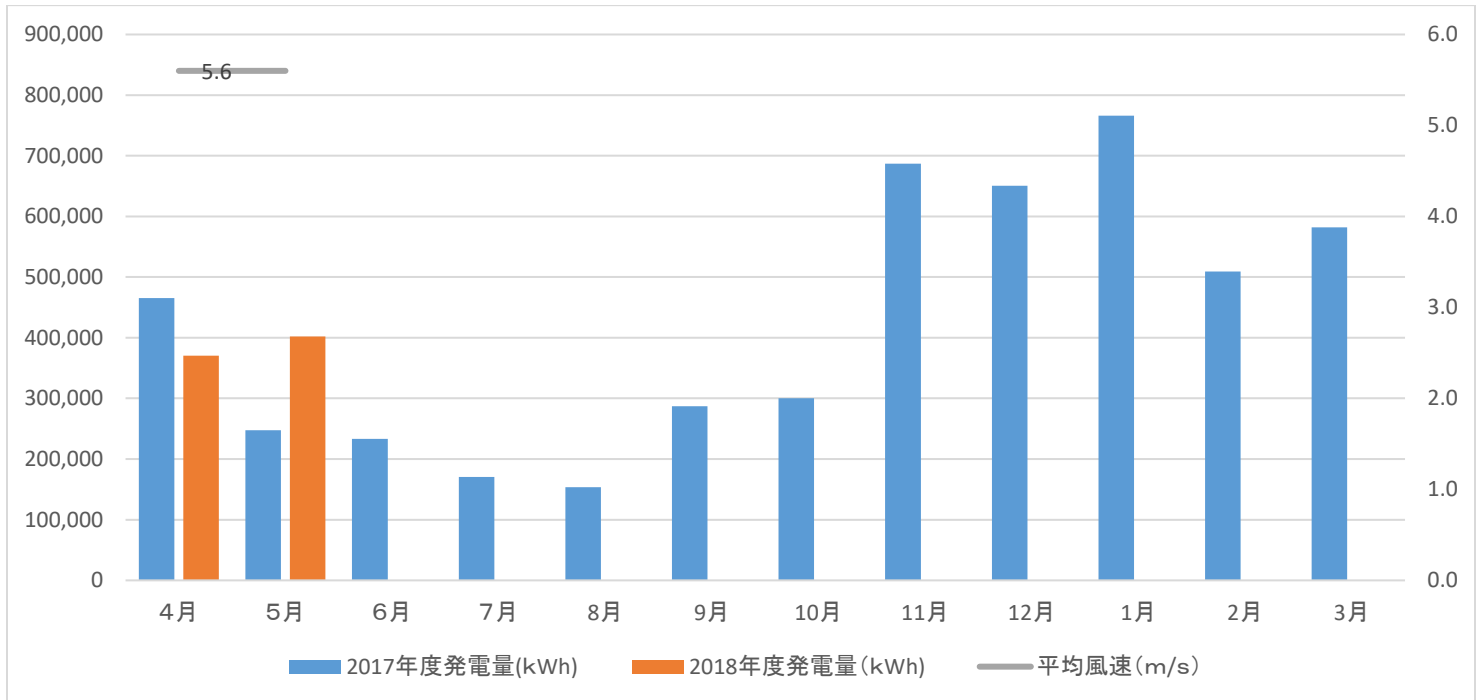


秋田県にかほ市に生活クラブ東京・神奈川・埼玉・千葉が建設した生活クラブ風車「夢風」に関するニュースをお届けします。

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 1-6-9 大内ビル3F 一般社団法人グリーンファンド秋田

発行責任者 半澤彰浩(代表理事) 編集責任者 鈴木伸予

## ○ 発電実績



## 風車「夢風」運転状況について

- 風況は前年に比べて1.0m/s 高い実績となりました。
- 風車と受変電設備の6.0年次点検を行いました。
- 東北電力からの要請による解列が2回ありました。

	発電量 (kWh)	平均風速 (m/s)	稼働率 (%)
4月	370,505	5.6	96.6
5月	402,151	5.6	92.3
6月			
7月			
8月			
9月			
10月			
11月			
12月			
1月			
2月			
3月			

## 第10期通常社員総会開催報告

2018年5月29日(火)にグリーンファンド秋田の社員総会を東京オフィスで開催しました。

グリーンファンド秋田の社員である生活クラブ生協東京、神奈川、埼玉、千葉、NPO 法人北海道グリーンファンド、株式会社市民風力発電の6者全員が出席し、オブザーバーとして生活クラブ各単協の組合員他を含め約20名で社員総会が開催されました。議長は代表理事の神奈川の半澤専務理事が務めました。

第1号議案では、第10期(2017年度)事業活動報告及び決算、剰余金処分案の承認と監査報告を受けました。2017年度は発電量が500万kWhを超え順調に稼働しました。生活クラブ風車「夢風」建設5周年記念イベントなど交流事業と夢風ブランド品や物産の共同購入を実施しました。剰余金処分として今年度も500万円を修繕積立金として計上しました。

第2号議案では、第11期(2018年度)事業活動方針及び予算案が承認されました。にかほ市と生活クラブとの連携推進協議会の方針実現に向けて積極的な取り組みを進めると同時に連携推進協議会の基に設置されている夢風ブランド生産者連絡会の事務局機能を担い地域間連携をすすめます。特に、にかほ市における「仮称にかほ市自然エネルギーによるまちづくり基金条例」の普及への協力や小学校への環境授業、映画おだやかな革命の上映などをすすめます。

第3号議案は役員の変更に伴う補選を行いました。選任された方は、理事に生活クラブ東京の大石冬刀常勤理事、生活クラブ千葉の山崎倫一常勤理事、監事に生活クラブ神奈川の岡田一弘常勤理事です。



## 社員総会記念学習会を開催しました

社員総会終了後、「エネルギー政策で持続可能な地域をつくる」と題して、一般社団法人地域政策デザインオフィスの代表理事の田中信一郎さんを講師に学習会を開催しました。



田中先生は、長野県で元エネルギー政策担当企画幹をされ、環境先進国ドイツを目指す長野県の環境・エネルギー戦略を推進されてきました。エネルギーについて、現状では電気や石油などのエネルギーを域外(海外)から購入し、お金を域外に支払っている。それを、地域主導型の自然エネルギーに変えることで、域外へエネルギーを売ったお金が地域に入る仕組みに変え、さらに省エネ設備投資や熱利用を地域で回すことで地域経済が豊かになる。行政はこの地域主導型自然エネルギー事業を応援することが大事だとのこと。

また、建物の断熱性能を高めることは、省エネルギーだけでなく、人の健康にも良いという。人の死因で一番多いのが溺死で冬季のヒートショックによることや、冬季の死亡率はみかんの採れる地域で高いなど

興味深いお話を伺いました。

断熱・気密性の高い住宅は、室内の温度が一定なので、冬の暖房や夏の冷房どちらもエネルギーコストを低く抑えられるとのこと。特に、これからの夏は、日本は湿度が高いので湿度を上げないようにすることと、日射を家の外で遮蔽することが大事だという事です。

## 新任役員紹介



生活クラブ東京 大石冬刀 常勤理事

この度、グリーンファンド秋田の理事に就任致しました生活クラブ東京の大石冬刀(ふゆと)と申します。今回初めて理事になりましたが、秋田県にかほ市の市役所の方、生産者の方をはじめ地域の方々とお会いでき、交流できることをうれしく思っています。2018年度の総会で決定した方針にある「生活クラブ風車「夢風」の事業をすすめることが脱原発・自然エネルギーの推進そして地域に資する風車としての実態化をすすめる」ために皆様と協力して進めていきたいと思っています。どうかよろしくお願ひします。



生活クラブ千葉 山崎倫一 組織部長 (総代会終了後 常勤理事就任予定)

この度グリーンファンド秋田の理事に就任いたしました生活クラブ千葉の山崎と申します。生協入職20年余り、これまで主に組合員拡大や組織運営の業務に携わってきました。その経験を環境・エネルギーの分野に活かし、皆さんの期待に添えられるよう努めて参ります。

グリーンファンド秋田は、自治体と協働して事業に貢献する協同組合型の地域会社として社会に求められた事業です。夢風の順調な発電はもちろん、にかほ市の方々と友好的な関係づくりの継続が大変重要だと思っています。そのためには「生活クラブでんき」の安定的な促進活動が基盤になることも忘れてはいけません。市民によるエネルギーの

自治をすすめ、持続可能な未来をみんなで作っていきましょう。今後もたくさんの縁を大切に、みなさんと力を合わせて頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



生活クラブ神奈川 岡田一弘 常勤理事

2018年の社員総会にて監事として就任いたしました生活クラブ神奈川の岡田一弘です。

GFAの監事は2014年、2015年に経験させていただいており2年ぶりに再就任させていただきました。

現在国内では4基の原発が稼働しており、さらに国策としてエネルギーミックスでは原発のシェアを2030年度に20～22%まで引き上げる計画ですが、原発は経済が優先の施策であり人間がコントロールできないことは東日本大震災による福島原発の事故が収束できていないことから明らかです。

にかほ市との風車建設をきっかけとした地域間連携はエネルギーの自治という観点からはまだまだ小さいものですが、市民が参加してエネルギーを自治するモデルづくりやにかほブランド品の生産と消費をさらに発展させ、人が中心の社会づくりに向けて監事として参加させていただきます。よろしくお願いします。

## 映画「おだやかな革命」各地で上映中

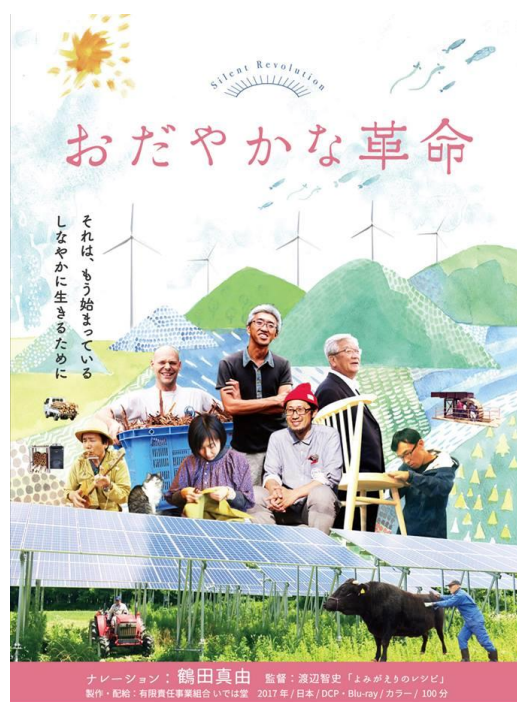
生活クラブ風車「夢風」を通じた生活クラブとにかほ市や遊佐町との関係が登場する映画「おだやかな革命」が東京のポレポレ東中野での公開をスタートに首都圏を初め各地で劇場公開が始まっています。

映画は、自然エネルギーによる地域再生とこれからの時代の「豊かさ」を巡る物語です。

ナレーションをされた女優の鶴田真由さんはこう語ります。

「この映画には、静かに力強く、ふつふつと湧き上がってくる力があります。その力はあまりにも美しく、切なく、愛に満ちていて、胸が締め付けられそうにもなります。でも、そこに「光」を感じます。パンドラの箱に残った「希望」のように。」

にかほ市での自主上映も、9月2日(日)13:30に仁賀保勤労青少年ホームでの開催が決まりました。上映に合わせて「暮らしの選択」をテーマとしたマルシェを開催します。にかほや遊佐の産物も紹介・販売します。お楽しみにしてください。



ナレーション：鶴田真由 監督：渡辺智史「よみがえりのレシピ」  
製作・配給：有限責任事業組合いではな 2017年/日本/DCP・Blu-ray/カラー/100分  
自然エネルギーによる地域再生。これからの時代の「豊かさ」を巡る物語。